

当院で診療を受けられた患者さん・ご家族様へ
臨床研究へのご協力のお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しています。この研究では、普段の診療で得られた情報を使用させていただくものです。この研究のために、新たに診察や検査などを行うことはありません。以下の情報を研究に用いられたいとお考えの患者さんまたはご家族の方は、遠慮なくお申し出ください。お申し出いただいた患者さんの情報は使用いたしません。また、研究への参加にご協力いただけない場合でも、患者さんに不利益が生じることは一切ありません。

院外心停止において心肺蘇生中に測定した自動瞳孔記録計による
対光反射の定量的評価と転帰の関係

1. 対象となる患者さん

2023 年 1 月～2025 年 12 月の間に当院で院外心停止の治療を受けられた方のうち、来院後、心肺蘇生中に自動瞳孔記録計により瞳孔所見が記録された患者さん

2. 研究責任者

奈良県立医科大学 救急医学教室 医員 山本 幸治

3. 研究の目的と意義

この研究は、カルテ情報を解析し、院外心停止の治療後の経過と瞳孔径や対光反射の強さに関係があるかどうかを明らかにすることを目的としています。この研究の成果は、将来院外心停止における治療方針の一助となることが期待されます。

4. 研究の方法

5. に示す情報を対象の患者さんのカルテから収集し、院外心停止における転帰（自己心拍再開、1 か月後の生存、1 か月後の良好な神経学的転帰）と対光反射の強さ（NP i）に関連があるかを検討します。

5. 使用する情報

診療情報：年齢・性別・既往歴・病歴・病院に着くまでの治療内容・搬送方法
血液検査結果、瞳孔所見（瞳孔径、瞳孔の縮小率、およびNPiを使用します。
NPiは、Neurological Pupil indexの略で、光に対する瞳孔反応を自動瞳孔記録計が数値化した指標です。）

来院時のバイタルサイン、意識状態
心電図所見、病院での治療の内容、治療後の経過（自己心拍再開の有無、
1 か月後の生存の有無、1 か月後の良好な神経学的転帰の有無）

6. 情報の管理責任者

奈良県立医科大学 学長

7. 研究期間

研究機関長の実施許可日～2028 年 3 月 31 日

8. 個人情報の取り扱い

対象となる患者さんの個人情報は厳重に管理し、利用する情報等からはお名前や住所等、個人を特定できる情報は削除し、研究番号に置き換えて使用します。また、研究成果を学会や学術誌等で公表する際も個人を特定する情報は公表しません。

9. お問い合わせ先

奈良県立医科大学 救急医学教室 医員 山本 幸治

〒634-8521

奈良県橿原市四条町 840 番地

TEL：0744-22-3051（代表） 対応時間 平日 8 時 30 分～17 時

E-mail：emer@naramed-u.ac.jp